

# トレーラー、荷崩れ 1人死亡

荷崩れ等の事故を防止するため  
固縛(荷締め)方法の再確認を徹底しましょう

玉掛け・荷締め・荷ほどき  
レバーブロック、ワイヤーの扱いに注意しましょう

長万部 トレーラーに積んだ「鉄筋カゴ」  
荷降ろし時、荷締めを外すと荷崩れ  
鉄筋カゴが近くにいた作業員の顔を直撃、死亡

新幹線延伸に向けた工事現場

長さ8.6メートル、直径1メートル、重さ1.3トンの鉄筋カゴ

2024/3/20(水)

20日午前8時半ごろ、長万部町中ノ沢で「男性1名、鉄筋が顔面に落下」と消防から警察に通報が入りました。

警察と鉄道・運輸機構によりますと、現場は北海道新幹線の札幌市への延伸に向けた工事現場です。

当時、円柱状に束ねられた鉄筋をトレーラーから降ろす作業中で、鉄筋とトレーラーのロックを外すと荷崩れし、近くにいた男性作業員の顔を直撃、男性作業員(57)は死亡しました。

男性の顔を直撃した鉄筋の束は、長さ8.6メートル、直径1メートル、重さ1.3トンで、新幹線の線路の高架橋の支柱に使われるものだったということです。

警察は現場の安全管理の問題を含め、引き続き当時の状況などを詳しく調べています。